

2019年 ゴスペルハウス・オープン講座

デス・カフェ (Death Café) プログラム

～「生と死について考える旅」への招待～

ゴスペルハウスは2019年創立10周年を迎えて、「生と死に共について考える」デス・カフェプログラムを実施いたします。死を直視しながら生きるということは、今ここに生きていることの大切さを常に考え、今ここにおける大切なことを後回しにしない生き方であると言えます。ゴスペルハウスのデス・カフェでは聖書、小説、手記、詩、音楽、美術、映画などのテキストを取り上げて、様々な角度から死と共に生きることを意味を考え、分かち合う場であります。コーヒーの香り漂う癒しの空間で、「生と死について考える旅」に皆様をご招待いたします。



講師：朴 シネ (KMC 派遣宣教師、立命館大学文学博士、著書『死の力』晃洋書房)

同志社大学キリスト教文化センター・オープンプログラム講師、立命館大学非常勤講師

	開催日	講座内容
第1回	2019年5月25日(土) 午後2時～3時30分	死を直視しながら生きるとは何かー映画『ゼロ・グラビティ』を手掛かりとしてー
第2回	2019年7月27日(土) 午後2時～3時30分	死のない人生は幸せなのかー映画『エバーラスティング』を手掛かりとしてー
第3回	2019年9月28日(土) 午後2時～3時30分	大切な存在の死を生きるー「正常なカオスとしてのグリーフ」を学ぶー
第4回	2019年11月23日(土) 午後2時～3時30分	「食べる」から「生きる」へー映画『桜桃の味』を手掛かりとしてー

参加費：無料（コーヒーとお菓子付き）

会場：ゴスペルハウス教会

お申込：日本キリスト教団ゴスペルハウス教会

①氏名②住所③電話番号④希望する講座を明記の上、Eメールまたは、FAXにてお申込ください。

Eメール kyotoghouse@gmail.com **TEL/FAX** 075-492-2633

主催：日本キリスト教団 ゴスペルハウス教会 〒603-8832 京都市北区大宮南田尻町29-2

TEL 075-492-2633